

平成30年度下半期

呉市水道事業，呉市工業用水道事業
及び呉市下水道事業業務状況報告書

平成30年10月 1日から
平成31年 3月31日まで

呉市上下水道局

注1 金額は、消費税及び地方消費税抜きの金額で表示した。

2 文中の金額は、原則として千円単位で表示し、四捨五入とした。

平成30年度下半期呉市水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の配水量は12,059,405立方メートル、有収水量は10,813,263立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、配水量は570,663立方メートル(4.5%)減少し、有収水量は526,572立方メートル(4.6%)減少しました。

次に、今期末日現在の給水戸数は112,976戸、給水人口は222,099人で、前年度同期に比べ、給水戸数は396戸(0.3%)減少し、給水人口は2,998人(1.3%)減少しました。

なお、今期末日現在の普及率は、99.3パーセントとなりました。

配水量及び有収水量の推移

(単位: m³)

区分	26年度 (下半期)	27年度 (下半期)	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)	30年度 (下半期)
配水量	12,720,559	12,783,836	12,183,212	12,630,068	12,059,405
有収水量	11,535,486	11,442,834	11,426,206	11,339,835	10,813,263

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、3,133,294千円で、前年度同期に比べ191,674千円(6.5%)増加しました。
次に、今期中の事業総費用は、3,193,147千円で、前年度同期に比べ239,746千円(7%)減少しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、59,854千円の純損失となりました。

呉市水道事業損益計算書

(平成30年10月1日～平成31年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
水道事業収益	3,133,293,931	水道事業費用	3,193,147,468	△59,853,537
営業収益	2,460,992,575	営業費用	2,827,525,719	△366,533,144
営業外収益	200,840,750	営業外費用	127,139,848	73,700,902
特別利益	471,460,606	特別損失	238,481,901	232,978,705

呉市水道事業貸借対照表
(平成31年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	40,687,266,470	固定負債	17,379,060,956
有形固定資産	40,632,125,290	企業債	17,180,098,938
無形固定資産	51,347,024	引当金	198,962,018
投資その他の資産	3,794,156	流動負債	2,081,238,832
流動資産	2,632,993,462	企業債	1,302,977,145
現金・預金	2,026,376,707	未払金	549,438,265
未収金	515,821,688	未払費用	2,496,055
貯蔵品	32,877,856	前受金	29,528,662
前払費用	75,000	引当金	109,549,200
前払金	23,128,360	預り金	80,435,757
その他流動資産	34,713,851	その他流動負債	6,813,748
		繰延収益	5,721,055,650
		長期前受金	5,721,055,650
		資本金	15,903,093,520
		資本金	15,903,093,520
		剰余金	2,235,148,818
		資本剰余金	1,083,066,921
		利益剰余金	1,152,081,897
		評価差額等	662,156
		(当期純損益)	(△59,853,537)
資産合計	43,320,259,932	負債・資本合計	43,320,259,932

(注)有形固定資産は、減価償却累計額35,772,669,089円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金1,033,794円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額7,276,457,104円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

	前期末日現在高 (H30.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (H31.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	18,748,700,485	360,100,000	625,724,402	18,483,076,083

3 令和元年度水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和元年度の配水計画は、1日平均67,027立方メートルを予定しています。
給水戸数は114,000戸で、年間有収水量は22,181,000立方メートルを予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和元年度の事業総収益は5,955,161千円、事業総費用は5,924,432千円で、収支差引30,729千円の純損失(実質純損失101,288千円)を予定しています。

令和元年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要
管路更新	配水管更新 布設延長 14,004m
施設改築更新	休山隧道配水池電気計装設備
災害復旧事業	柳迫第1ポンプ所災害復旧

平成30年度下半期呉市工業用水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の配水量は16,325,609立方メートル、実使用水量は16,177,656立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、配水量は3,382,971立方メートル(17.2%)、実使用水量は3,406,857立方メートル(17.4%)減少しました。

配水量及び実使用水量の推移

(単位: m³)

区分	26年度 (下半期)	27年度 (下半期)	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)	30年度 (下半期)
配水量	18,378,762	19,107,090	18,886,960	19,708,580	16,325,609
実使用水量	17,923,118	18,777,407	18,693,353	19,584,513	16,177,656

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、417,274千円で、前年度同期に比べ85,364千円(25.7%)増加しました。
次に、今期中の事業総費用は、349,903千円で、前年度同期に比べ95,269千円(37.4%)増加しました。
以上の結果、今期中の収支差引は、67,371千円の純利益となりました。

呉市工業用水道事業損益計算書

(平成30年10月1日～平成31年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
工業用水道事業収益	417,273,958	工業用水道事業費用	349,902,619	67,371,339
営業収益	248,948,685	営業費用	273,017,856	△ 24,069,171
営業外収益	12,111,918	営業外費用	7,687,340	4,424,578
特別利益	156,213,355	特別損失	69,197,423	87,015,932

呉市工業用水道事業貸借対照表
(平成31年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	4,234,314,313	固定負債	1,328,544,890
有形固定資産	4,233,802,509	企業債	1,266,882,918
無形固定資産	511,804	引当金	61,661,972
流動資産	958,962,967	流動負債	272,687,238
現金・預金	905,658,363	企業債	87,687,790
未収金	18,850,908	未払金	88,967,243
貯蔵品	2,033,050	未払費用	404,849
前払金	30,350,000	引当金	61,005,244
その他流動資産	2,070,646	その他流動負債	34,622,112
		繰延収益	367,203,070
		長期前受金	367,203,070
		資本金	2,468,891,620
		資本金	2,468,891,620
		剰余金	755,950,462
		資本剰余金	34,397,129
		利益剰余金	721,553,333
		(当期純損益)	(67,371,339)
資産合計	5,193,277,280	負債・資本合計	5,193,277,280

(注)有形固定資産は、減価償却累計額3,092,608,047円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金14,700円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額646,894,266円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

	前期末日現在高 (H30.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (H31.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	1,390,315,630	5,600,000	41,344,922	1,354,570,708

3 令和元年度工業用水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和元年度の配水計画は、1日平均108,402立方メートルを予定しています。

給水先は、王子マテリア株式会社、日鉄日新製鋼株式会社、株式会社淀川製鋼所、フタムラ化学株式会社、中国木材株式会社、ジャパン マリンユナイテッド株式会社の6社を予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和元年度の事業総収益は620,899千円、事業総費用は624,550千円で、収支差引3,651千円の純損失(実質純損失8,345千円)を予定しています。

令和元年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要
災害復旧事業	二級水源地災害復旧

平成30年度下半期呉市下水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の処理水量は11,444,137立方メートル、有収水量は9,288,190立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、処理水量は625,042立方メートル(5.2%)、有収水量は564,697立方メートル(5.7%)減少しました。

次に、当期末における水洗便所設置済人口は、189,515人で、前年度同期に比べ561人(0.3%)減少しました。

なお、今期末日現在の処理区域内の水洗化率は、96.3%となりました。

処理水量及び有収水量の推移

(単位: m³)

区分	27年度 (下半期)	28年度 (下半期)	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)	30年度 (下半期)
処理水量	11,620,341	12,712,442	12,411,688	12,069,179	11,444,137
有収水量	10,028,835	9,907,652	9,878,945	9,852,887	9,288,190

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、3,050,559千円で、前年度同期に比べ478,931千円(13.6%)減少しました。
次に、今期中の事業総費用は、3,725,969千円で、前年度同期に比べ83,458千円(2.3%)増加しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、675,410千円の純損失となりました。

呉市下水道事業損益計算書

(平成30年10月1日～平成31年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
下水道事業収益	3,050,559,279	下水道事業費用	3,725,969,159	△675,409,880
営業収益	2,016,451,035	営業費用	3,117,023,293	△1,100,572,258
営業外収益	1,002,112,668	営業外費用	465,348,909	536,763,759
特別利益	31,995,576	特別損失	143,596,957	△111,601,381

呉市下水道事業貸借対照表
(平成31年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	94,881,233,005	固定負債	38,541,146,030
有形固定資産	94,879,856,005	企業債	38,368,313,745
投資その他の資産	1,377,000	引当金	172,832,285
流動資産	2,345,386,115	流動負債	4,480,673,008
現金・預金	2,020,141,832	企業債	3,254,396,299
未収金	283,116,590	未払金	1,073,524,802
前払金	37,272,000	未払費用	84,885,888
その他流動資産	4,855,693	引当金	60,695,247
		預り金	7,126,387
		その他流動負債	44,385
		繰延収益	29,374,214,703
		長期前受金	29,374,214,703
		資本金	19,841,081,636
		資本金	19,841,081,636
		剰余金	4,989,503,743
		資本剰余金	3,729,788,959
		利益剰余金	1,259,714,784
		(当期純損益)	(△675,409,880)
資産合計	97,226,619,120	負債・資本合計	97,226,619,120

(注)有形固定資産は、減価償却累計額83,699,303,571円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金844,480円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額38,424,642,363円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

	前期末日現在高 (H30.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (H31.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	34,665,910,028	1,280,400,000	1,452,095,554	34,494,214,474
資本費平準化債	6,483,223,268	720,000,000	167,727,698	7,035,495,570
その他の企業債	0	93,000,000	0	93,000,000
計	41,149,133,296	2,093,400,000	1,619,823,252	41,622,710,044

3 令和元年度下水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和元年度の総処理水量は、年間24,401千立方メートルを予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和元年度の事業総収益は7,438,701千円、事業総費用は7,040,186千円で、収支差引398,515千円の純利益(実質純利益267,670千円)を予定しています。

令和元年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要		
浸水対策事業	広雨水1号幹線(免田川)整備		
	南隠渡ポンプ場整備		
管きょ改築更新	管きょ改築更新	更新延長	860m
未普及地区整備	管きょ整備	更新延長	5,663m
処理場・ポンプ場の改築更新	新宮浄化センター設備更新		
	二河川ポンプ場施設更新		
災害復旧事業	管きょ本復旧		